

# 艇友

<本号の内容>

- 1 会長等挨拶
  - 2 令和3年度総会報告
  - 3 ボート部紹介
  - 4 会費納入のお願い
- ★TOPICS



## 1 会長等挨拶



### 防衛大学校艇友会 会長挨拶

2022年の国際情勢はロシアのウクライナ侵攻により一挙に緊張の度合いが増しており、侵攻を抑止し国を守るためには何が必要か？との観点で国民の関心が高まっています。中国や北朝鮮の動向をみても平素の備えや対処体制の整備が欠かせず、自衛官OBとして我が国の平和と発展のために出来ることをやっていたことの意を改めて強くしました。

また、新型コロナウイルスの感染は依然収まらず、社会活動は著しく制限を受けています。艇友会の活動についても、総会開催を昨年に引き続き断念せざるを得ず、卒業生に対する入会式も学校訪問を控え入会案内と三種の神器（ネクタイ、エンブレム、Tシャツ）の郵送に代えました。現役学生の春合宿激励も校外合宿が不許可となり出来ませんでした。

そのような中、3月12日に2021年度五大学OBOG懇親会（担当は東京海洋大学）が昨年度同様リモートで実施されました。当該懇親会の中で各校の思い出のレース・活動紹介や監督・主将挨拶がありました。各校の現役学生が集合練習等の実施に大変苦勞している反面、我々の時代が如何に恵まれていたかを痛感し、コロナ感染の早期収束とそれに伴う練習環境の復活を願うしかありませんでした。会の最後に次期当番校代表として挨拶させて頂きましたが、五大学レガッタの3年振りの開催とOBOG会の対面での実施を祈念するとともに各校の協力をお願いしました。



5大学OBOG懇親会の様子

そして4月30日、第65回五大学レガッタが開催されました。感染対策のため変則的な実施要領となったところもありましたが、開催に当たっての他校の多大なるご支援・ご協力に感謝するとともに現役学生の強い意志に敬意を表します。当日は久保学校長が来場され、大会会長としてお務め頂きました。また、多くのOBOGが応援・激励に駆け付けてくれました。学生達にとって大いに励みとなるとともに次の大会開催に繋がる良い経験になったと思います。

次は五大学OBOG懇親会ですが、こちらも3年振りの対面での実施を当番校として追求して参ります。11月開催予定ですが、会員皆様のご協力の程、そしてご参加よろしくお願ひ申し上げます。更に来年2月になりますが、総会も一堂に会して実施したいと思います。学生との懇親や会員相互の親睦のためにも多くの皆様にご参加頂ければ幸いです。

最後になりますが、コロナとの闘いはもう暫く続くことと思います。会員の皆様におかれましては感染予防に用心され、お身体ご自愛下さい。併せて、現役学生の支援と会員相互の親睦を二本の柱として艇友会の会務運営に工夫して取組んで参りますので、引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

防衛大学校艇友会会長 山中 洋二



### 防衛大学校ボート部 部長挨拶

艇友会の皆様には、日頃より学生の活動に対して、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度は3年ぶりに五大学レガッタを開催することができました。本学はこの度の大会にて当番校という大役を担ったわけですが、無事に大会の開催・運営を行えたことは、ひとえに皆様の多大なご協力のおかげであります。改めてお礼申し上げます。

学生は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で、学外での活動が禁止され、戸田漕艇場での練習ができないという極めて厳しい状況にありました。大会に参加できるかどうかがわからない不透明な状況でしたが、学生たちは4学年(第66期)の指導の下で試行錯誤しながら日々のトレーニングに励んでおりました。

当初はエイトでの参加を予定しておりましたが、学校から大会参加の許可が得られたのが開催日の3日前ということもあり、フォアでの参加となりました。必ずしも皆様のご期待に沿えるような結果ではありませんでしたが、3年ぶりに開催された大会に参加できたことは学生にとって有意義なものであったと考えられます。

最後になりますが、艇友会の皆様には、物心両面で引き続きご支援、ご進言、ご指導承ります様、お願い申し上げます。

防衛大学校ボート部部长 寺田 大介



### 防衛大学校ボート部 顧問(監督)挨拶

平素より防衛大学校漕艇部校友会活動へのご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。今年度より顧問(監督)を拝命いたしました浅見(62期 陸上)です。

今年度4月には3年振りに五大学レガッタが開催され、新型コロナウイルス影響化から普段の活動に戻る一助となる素晴らしい大会となりました。

しかしながら、防衛大学校という特性上まだまだ制約がある中での活動となります。現役の学生達は4学年を中心に毎日の練習に一生懸命取り組んでおります。

特に戸田公園での合宿における集中力は凄まじく、上下級生の連携を深め、よりよい練習のために話し合い、練習に活かす姿を顧問としても頼もしく感じております。

今年度が、これまでの活動停止期間からの脱却の1年となるよう、全ては現役漕艇部学生のため、顧問としてできる限り尽力する所存でありますので、今後とも艇友会の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

防衛大学校ボート部顧問(監督) 浅見 佳紀

## 2 令和3年度総会報告

令和3年度の艇友会総会・懇親会については、コロナ禍のため開催を見送らせていただきました。

代わりとして、理事会を1月23日、グランドヒル市ヶ谷において実施し、総会で語るべき内容等については、メールにて資料配布させていただきました。

その概要は、以下の通りです。



### (1) 令和3年度事業報告

令和3年度に実施された事業は下記の通りです。

時期	事業名	内容	備考
3月6日	理事会	令和2年度会計報告 令和3年度事業及び予算計画審議 (コロナ禍のため資料回覧)	グランドヒル市ヶ谷
3月14日	五大学OBOG懇親会	幹事校：筑波大	オンライン
	春合宿支援	支援金贈呈（振込） 卒業生に対し三種の神器送付	
3月～12月	月例練習	5大学レガッタOBレース練習（中止） 10月3日横浜市民レガッタ その他、毎月第1日曜日練習（未実施）	鶴見川漕艇場 PENTA合同練習参加
6月6日	5大学レガッタ	中止	戸田漕艇場
6月19日	理事会	艇友発行準備、今後のボート部支援等	グランドヒル市ヶ谷
7月6日	「艇友」発行	郵送：179通 メール：184通	
8月15日	夏合宿支援	支援金贈呈（振込）	
9月9日～12日	全日本インカレ、 オックスフォード盾レガッタ	中止	戸田漕艇場

### (2) 令和4年度事業計画

令和4年度の事業計画は下記の通りです。

時期	事業名	内容	備考
1月23日	理事会	令和3年度事業及び会計報告 令和4年度事業及び予算計画審議、 総会打ち合わせ等	グランドヒル市ヶ谷
2月	総会・懇親会（中止）	1月の理事会の開催をもって総会の実施に代える。	
3月12日	五大学OBOG懇親会	幹事校：海洋大	オンライン
3月～12月	月例練習	×月中旬5大学レガッタ・OBレース練習 (中止) 横浜市民レガッタ参加（7/10、10/2） その他、毎月第1日曜日練習	戸田、鶴見川漕艇場 PENTA合同練習参加
4月30日午後	五大学レガッタ	大会運営支援、OBレース参加、応援	戸田漕艇場 当番校：防大
6月19日	理事会	艇友発行準備、今後のボート部支援等	グランドヒル市ヶ谷
7月	「艇友」発行		
8月	夏合宿支援	支援金贈呈、懇談会	戸田漕艇場
9月8日～11日	全日本インカレ、	応援	戸田漕艇場
9月10日～11日	オックスフォード盾レガッタ	応援	戸田漕艇場
10月21日～23日	全日本新人選手権大会	応援	戸田漕艇場
11月12日	五大学OB・OG懇親会	幹事校：防衛大 講話及び懇親会、学生・OB参加	クラブ水交
11月19日～20日	東日本新人選手権大会	応援	戸田漕艇場
11月20日	宮ヶ瀬湖紅葉レガッタ	OB参加、学生支援	宮ヶ瀬湖

### (3) 令和3年度会計決算報告

収入の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	昨年度からの繰越	2,914,735	2,914,735	
2	OB年会費・寄付等	500,000	220,000	
3	新規入会金	100,000	40,000	
4	新艇購入積立金	300,000	160,000	
5	雑収入		1,600	三種の神器
	合計	3,754,735	3,336,335	運営費 : 1,656,335 新艇積立 : 1,680,000
支出の部				
番号	項目	計画額	実行額	備考
1	合宿支援	100,000	100,000	春・夏合宿・鶴野元顧問
2	監督・コーチ指導料	20,000	0	コロナ禍のため実績なし
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	0	コロナ禍総会取止め
5	ホームページ運営費	10,000	10,000	
6	艇友発行費	50,000	30,700	
7	通信連絡費	30,000	2,285	
8	雑費	20,000	11,710	理事会費等
9	予備費	300,000	262,975	三種の神器を含む
	合計	710,000	447,670	
	残金(次年度繰越)		2,888,665	運営費 : 1,208,665 新艇積立 : 1,680,000

### (4) 令和4年度会計決算報告

収入の部				
番号	項目	3年度計画額	4年度計画額	備考
1	昨年度からの繰越	2,914,735	2,888,665	
2	OB年会費・寄付等	500,000	500,000	
3	新規入会金	40,000	30,000	
4	新艇購入積立金	300,000	300,000	
	合計	3,754,735	3,718,665	運営費 : 1,738,665 新艇積立 : 1,980,000
4出の部				
番号	項目	3年度計画額	4年度計画額	備考
1	合宿支援	100,000	100,000	春・夏合宿
2	監督・コーチ指導料	20,000	20,000	
3	新入生勧誘支援	30,000	30,000	
4	総会・懇親会等支援	150,000	150,000	
5	ホームページ運営費	10,000	10,000	名簿作成費用を含む。
6	艇友発行費	50,000	50,000	
7	通信連絡費	30,000	30,000	
8	雑費	20,000	20,000	
9	予備費	300,000	100,000	5大学当番校
	合計	710,000	510,000	
	残金(次年度繰越)		3,208,665	運営費 : 1,228,665 新艇積立 : 1,980,000

### (5) 新艇購入積立金 (単位：千円)

平成年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
積立収入	300	275	240	180	270	240	215	160	(300)
購入支出				100 中古11台					
積立残高	205	475	715	795	1,065	1,305	1,520	1,680	1,980

※参考：中古エイト価格は約 200 万円

### (6) 令和4年度役員

会 長	山中 洋二	(26期陸)	
副会長	佐藤 直人	(28期海)	
	秋山圭太郎	(31期空)	兼現役自衛官担当
理 事	井上 雅仁	(25期海)	会計担当
	保泉 哲也	(26期海)	名簿、ホームページ担当
	出端 雅春	(35期空)	総務担当、月例練習等担当 (出端：テール)
	林 憲一	(48期陸)	艇友担当
監 事	保坂 収	(24期陸)	監査担当
ボート部監督	浅見 佳紀	(62期陸)	兼 顧問
理事補佐	崎原 匠	(50期陸)	現役自衛官 (陸) 担当
	長野 恭介	(49期海)	現役自衛官 (海) 担当
	崎村 哲也	(52期空)	現役自衛官 (空) 担当
退任理事	遠藤 正幸	(40期陸)	艇友担当
退任理事補佐	小沼 洋祐	(49期海)	現役自衛官担当 (正) (小沼：コア)
退任ボート部監督	岩波 浩平	(55期海)	兼 顧問

## 3 ボート部紹介

### (1) ボート部の現況等 (部員数：合計25名 (6月19日現在))

4 学年 (67期)	3 学年 (68期)	2 学年 (69期)	1 学年 (70期)
6 名	8 名	6 名	5 名

#### ○ 令和3年度の活動成果

- 6月 第64回五大学レガッタ (6月6日)  
→蔓延防止等重点措置により中止
- 8月 夏合宿 (17日～21日)  
→緊急事態宣言により中止
- 9月 第57回オックスフォード盾レガッタ (9月11日～12日)  
→緊急事態宣言により中止

#### ○ 令和4年度の活動予定

- 3月 春合宿 →中止
- 4月 第65回五大学レガッタ (4月30日)
- 8月 夏合宿
- 9月 第62回オックスフォード盾レガッタ (9月10日～11日)
- 10月 第63回全日本新人選手権大会 (10月21日～23日)

### (2) 艇友会への要望事項

例年、春及び夏合宿に際しては合宿支援金を頂いており、非常に感謝しています。

今年度は、激励会等は開催できませんでしたが、来年度も引き続き艇友会からの合宿へ対するご支援をよろしくお願いいたします。

### (3) 艇の状況等

#### ○ はじめに

去年度及び本年度、コロナウィルスの感染拡大により度々緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置が発令されました。その状況を踏まえ、予定していた大会が中止となり、また本校の方針としても合宿、クラブ特別外出が中止となりました。結果、当部の財政状況に余裕が生まれた為、フォアの新艇を部費及び校友会年度予算で購入いたしました。本艇を「富嶽」と命名し、11月に納入されました。

○ 艇の損耗

番号	艇種	艇名	メーカー	保管場所	状態
1	エイト	疾風	EMPACHER	戸田	木製 スピーカーコードが断線 フィンに傾きあり
2	エイト	ANDROMEDA	Swift Racing	ポンド	艇の分割が可能
3	フォア	富嶽	桑野造船	戸田	新艇
4	フォア	雷電	Swift Racing	ポンド	顕著な損傷なし
5	女子ダブル	なし	桑野造船	戸田	顕著な損傷なし
6	シングル	瑞雲	FILLIPI	戸田	擦り傷大あり
7	女子シングル	輝音	桑野造船	戸田	顕著な損傷なし
8	ナックル	なし	不明	ポンド	船底より小浸水あり

○ 要望

エイトの更新をお願いしたいと思います。

#### 4 会費納入のお願い

徴収させて頂いている艇友会費（一口5千円／年）については、主として現役学生への支援と艇友会活動に充てています。また、平成25年度からは、有志の会員から、新艇購入の積立（一口5千円）を行っているところです。

しかしながら、近年の会費納入率は、誠に残念ながら、下記の表に示すように、会員の20%を切っている状況が続いており、また若年期の会費納入が滞っており、将来の学生支援及び艇友会活動への影響が懸念されているところです。

一方、70歳以上（17期以前）の会員の方につきましては、会則で会費納入が免除となっているにも関わらず、多くの方からご芳志としてご支援を頂いております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

各艇友会員の皆様、特に令和2年または令和3年度に会費を納入されていない方につきましては、何卒会費納入の程よろしくお願い申し上げます。また、同期あるいは近傍で勤務する艇友にも会費納入についてお声がけいただきますようよろしくお願いいたします。

会費の納入要領について最終ページに記載しております。お手数おかけしますが、重ねてよろしくお願いいたします。

期	所属	R2	R3	期	所属	R2	R3	期	所属	R2	R3
19	2	1	1	35	8	0	1	51	0	0	0
20	8	2	4	36	2	0	0	52	10	0	0
21	11	5	5	37	5	0	0	53	2	0	0
22	10	0	0	38	4	0	0	54	3	0	0
23	13	2	1	39	4	0	1	55	10	1	1
24	7	3	2	40	6	0	1	56	3	1	0
25	5	2	1	41	3	0	0	57	10	1	2
26	14	3	2	42	3	0	1	58	7	2	1
27	6	0	1	43	3	1	0	59	12	0	1
28	7	0	1	44	4	1	1	60	9	0	0
29	11	1	1	45	4	0	1	61	5	0	0
30	4	0	0	46	3	0	0	62	9	2	0
31	5	0	2	47	7	0	0	63	10	2	0
32	8	1	1	48	8	0	0	64	4	1	0
33	6	0	0	49	7	1	0	65	4	0	0
34	13	2	0	50	5	0	0	計	394	35	32

# TOPICS

## 第65回五大学レガッタについて

4月30日に3年ぶりとなる第65回五大学レガッタが開催されました。天候にも恵まれ、各校の現役学生・OBOGによる白熱したレースが繰り広げられました。今大会は防衛大が当番校であることから、久保学校長に大会会長をお務め頂くとともに、大会運営にあたっては、各校の現役学生・OBOG、教職員の皆様の温かいご支援、ご協力の下、成功裏に大会を無事に終了することができました。

3年振りの開催であり、現役学生達も大会運営のノウハウが全くないといっても過言ではなかった状況において、大会を無事に開催出来たことは、将来につなげる一歩になったものと考えております。

11月12日（土）に5大学OBOG懇親会をクラブ水交において、3年振りに対面での実施を計画しておりますので、会員の皆様におかれましては、ご協力、ご参加の程、よろしくお願いいたします。



5大学レガッタに臨む防大クルー



5大学レガッタ レースの様子



大会会長（久保学校長）から賞状を授与される防大クルー

## 練習会について

有志による練習会を随時実施しております。（過去の練習会の様子は、下記の艇友会のホームページでご覧いただけます。）

令和4年度については、10月2日に実施される、横浜市民レガッタに向け、参加メンバーを中心とした練習会を実施する予定です。

今後、新型コロナウイルスの状況等を見ながら、定期的な練習会の実施についても検討していきたいと思っております。細部は、メール等でご案内させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## 防衛大学校艇友会ホームページについて

艇友会では、ホームページにおいて艇友会及び学生の活動状況について逐次情報をアップデートしています。

下記のURLにアクセスしていただき、艇友会の活動状況についてご確認をよろしくお願いいたします。

### 防大艇友会ホームページ

[http://www.bodaidsk.com/community/tomo\\_boat/](http://www.bodaidsk.com/community/tomo_boat/)

## 謝 辞 等

今年度から、機関紙「艇友」を担当することになりました。前任の遠藤前理事と同じく、防大ボート部を応援したい、艇友会を盛り上げていきたいという気持ちは人一倍だと思っております。艇友の皆様におかれましては、何卒おらかな気持ちでご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

艇友会理事 48期陸 林 憲一

# 会費の納入要領について

(会費：1口5,000円、新艇購入費：1口5,000円)

### ゆうちょ銀行から振込む場合

口座番号：00270-8-6064

口座名：防衛大学校 艇友会

### ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む場合

支店名：〇二九(ゼロ・ニ・キュー)

支店番号：029

口座種類：当座貯金

口座番号：6064

口座名義：防衛大学校 艇友会

※お名前に〇〇キ 〇ネンドカイヒ シンテイヒ〇クチを追記頂くと助かります。

例：

(会費のみの場合) 48キ 4ネンドカイヒ

(会費及び新艇購入費3口の場合) 48キ 4ネンドカイヒ シンテイヒ 3クチ